

■しずだい産学連携メールマガジンVol. 86

2015年2月17日発行 【毎月第3火曜日】

⇒静大イノベーション社会連携推進機構より、お知らせやイベント情報をお届けします。<http://www.oisc.shizuoka.ac.jp/>からもご覧頂けます。

★今月の「みんなのコラム」は、石田明広先生です。

◆◆◆ 目次 ◆◆◆

1. 「静岡県テクノフェアin東京2015」に出展します
2. 「産学官マッチング会 in 浜松」ご案内
3. 「産学官マッチング会 in 静岡（第2回）」ご案内
4. 文部科学省「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業（COIビジョン対話プログラム）」  
静岡大学事業報告会のご案内
5. 「メディカルイノベーションフォーラム2015」ご案内
6. 総務省「戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）公募説明会」を開催します

※問合せ先のアドレスは、スパムメール防止のため表記を一部変更して  
います。メール送信の際は[at]を@に変更してください。

---

1. 「静岡県テクノフェアin東京2015」に出展します

「静岡県テクノフェア in 東京2015」は、静岡県内中小企業が保有する“ものづくりに関する加工技術、自社製品を一堂に集めた展示会”であり、新規取引先開拓を目的として開催されます。

大規模展示会には出展していない小規模企業で、特色のある技術を有している企業も多く出展しておりますので、パートナー探しの場としてご来場いただければ幸いです。

今回、静岡大学からは静岡大学発ベンチャー企業5社をブースにて紹介します。ぜひ静岡大学のブースにお立ち寄りください。

【日時】 2015年2月25日（水）10：00～17：00  
2015年2月26日（木）10：00～16：00

【会場】 大田区産業プラザPiO  
1F大展示ホール

【静大ブース】  
番号 J-1

【紹介ベンチャー企業】

①SAW&SPR-Tech(有)

「材料表面撥水性評価装置、SAW（弾性表面波）デバイスの溶液評価装置、SAWアクチュエータデバイス等の開発」

②(株)ブルックマンテクノロジー

「超高感度イメージセンサ、超高速イメージセンサ、各種カスタムCMOSイメージセンサの開発」

③(株)ITSC/静岡学術出版

「出版事業部：高品質・低価格な自費出版  
IT・ISMS事業部：大学・研究機関等のクラウド導入支援」

④(株)Eu-BS（ユービス）

「白金ナノ粒子を含む溶液の研究開発・製造販売」

⑤(株)静岡アグリビジネス研究所

「農産物（トマト）の生産と販売・栽培技術等の指導と共同開発」

【静大発ベンチャー単独ブース】

(株)ANSeeN

「Cdte・半導体検出器の設計・開発・販売」

ブース番号 I-1

【詳細】 <http://shizuoka-techno.jp/>

【静岡大学の問合せ先】

イノベーション社会連携推進機構

TEL 053-478-1713

---

2. 「産学官マッチング会 in 浜松」のご案内

【日時】 2015年2月20日（金） 13:00～16:30

【会場】 アクトシティ浜松 コングレスセンター5階会議室  
（浜松市中区板屋町111-1）

【主催】 静岡TTO、東海iNET、静岡県

【内容】

○産学官連携講演会

「下町ポブスレーの挑戦——その課題と展望」

株式会社ウィル 代表取締役 奥山 睦 氏

○産学官連携講演会

「山形大学の自慢できる産学連携事例の紹介」

山形大学国際事業化研究センター研究企画部門 コーディネーター 松崎 辰夫 氏

○シーズ発表

「コールドスプレー法による機能性材料の高速成膜」

豊橋技術科学大学 機械工学系 助教 山田 基宏 氏

「ウルトラハイテンの曲げ及びその解析」

静岡県工業技術研究所浜松工業技術支援センター 材料科 上席研究員 長津 義

之 氏

「高強度材料の超高サイクル疲労特性評価への超音波疲労試験法の応用」

静岡大学大学院工学研究科機械工学専攻 准教授 島村 佳伸 氏

○ポスター・名刺交換・交流タイム、個別相談

【参加費】 無料

【申込〆切】 2月18日（水）

【詳細】 <http://stto.jp/images/article/hamamatsu150220.pdf>

【申込/問合せ先】

静岡大学イノベーション社会連携推進機構

TEL 053-478-1706 FAX 053-478-1711

E-mail [match2014\[at\]cjr.shizuoka.ac.jp](mailto:match2014[at]cjr.shizuoka.ac.jp)

静岡技術移転合同会社

TEL 053-415-9109

---

3. 「産学官マッチング会 in 静岡（第2回）@清水」のご案内

【日時】 2015年3月11日（水） 13:00～16:30

【会場】 清水産業情報プラザ 3階研修室  
（静岡市清水区相生町6番17号）

【主催】 静岡TTO、東海iNET、静岡県、静岡市

【内容】

○産学官連携講演会

「宇宙エレベーターの研究開発とその技術検証」

静岡大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授 山極 芳樹 氏

○産学官連携講演会

「ものづくり企業の成長戦略」

静岡大学工学部 特任教授 中村 保 氏

○シーズ発表

「ダイカスト、樹脂射出成形用金型の高機能化の実現」

岐阜大学工学部機械工学科 准教授 新川 真人 氏

「計測分野に向けた高距離分解能Time-of-Flight型距離イメージセンサ」

静岡大学大学院工学研究科電気電子専攻 助教 安富 啓太 氏

「(三次元)樹脂積層造形システムのご紹介」

静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター 材料科 科長 伊藤 芳典 氏

○ポスター・名刺交換・交流タイム、個別相談

【参加費】 無料

【申込〆切】 3月9日（月）

【詳細】 <http://stto.jp/images/article/shimizu150311.pdf>

【申込/問合せ先】

静岡大学イノベーション社会連携推進機構

TEL 053-478-1706 FAX 053-478-1711

E-mail [match2014@cjrr.shizuoka.ac.jp](mailto:match2014@cjrr.shizuoka.ac.jp)

静岡技術移転合同会社

TEL 053-415-9109

---

#### 4. 文部科学省「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業(CO I ビジョン対話プログラム)」

静岡大学事業報告会のご案内

静岡大学は浜松医科大学と共同で「いつまでも若く安心して有意義に暮らす社会へ」をテーマとして、活気あふれる社会のために、多様な参加者による“知”を結集したデザイン思考によって光・電子技術と医療を結実した新技術と新産業を創出し、持続的にイノベーションを創出するシステム（イノベーションエコシステム）を構築することを目的とし、本事業を推進してきました。

本報告会では、「いつまでも若く安心して有意義に暮らす社会へ」を実現するための社会実装シナリオ及び研究拠点への提言について、本事業で取り組んだ成果をご報告します。

ぜひ多くの皆様にご参加いただきたくお待ちいたしております。

【日時】 2015年3月10日(火) 15:00~19:00 (受付開始 14:30)

【会場】 ホテルクラウンパレス浜松 4階 芙蓉の間  
(静岡県浜松市中区板屋町110-17) JR浜松駅より徒歩3分

【内容】

第一部 事業報告会 15:00~17:00

1. 開会挨拶 木村 雅和 (事業実施責任者)

国立大学法人静岡大学 副学長 (社会・産学連携担当)

イノベーション社会連携推進機構 機構長

2. 来賓挨拶 山下 洋 氏

文部科学省 科学技術・学術政策局

産学連携・地域支援課 大学技術移転推進室 室長

3. 事業報告 橋詰 徹 (ファシリテーター)

国立大学法人静岡大学イノベーション社会連携推進機構

客員教授

4. メッセージ 山本 清二

国立大学法人浜松医科大学 産学官共同研究センター センター長

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点

5. メッセージ 柿沼 明 さん、伊藤 亜佑子 さん

【ビジョン対話プログラム 参加学生代表】

6. 今後に向けて 木村 雅和

第二部 情報交換会 17:00~19:00

会場：ホテルクラウンパレス地下1階 「赤鷄御殿 遊庵」

【参加費】 無料 ※情報交換会は3,000円

【詳細】 [http://www.oisc.shizuoka.ac.jp/inno\\_event002055.html](http://www.oisc.shizuoka.ac.jp/inno_event002055.html)

【お申込み・お問い合わせ】

静岡大学イノベーション社会連携推進機構 担当：大畑

Tel. 053-478-1444 Fax. 053-478-1711

E-mail coi-ws[at]cjr.shizuoka.ac.jp

---

5. 「メディカルイノベーションフォーラム2015」ご案内

メディカルイノベーションフォーラムは、浜松・東三河地域を中心とした医療分野の製品・技術開発の推進を目的として開催され、今回で第8回目を迎えます。

今回のメディカルイノベーションフォーラムは、基調講演に国立循環器病研究センターの妙中義之先生をお招きして、医療機器の開発に関する医工連携活動の状況や課題を医療機器の開発に携わる多くの方々に知っていただくとともに、地域の産・学・官のパネリストの方々に医療機器開発に関する取り組みや課題について議論していただきます。

医療機器の研究開発・技術開発・製品開発・事業化などに関心をお持ちの多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】 2015年2月26日(木) 14:00~18:00

(情報交換会 18:15~20:00)

【会場】 ホテルクラウンパレス浜松 4階芙蓉の間

【プログラム】

○開会挨拶、来賓挨拶ほか 14:00~14:25

○第一部 基調講演 (14:25~15:35)

演題 「産学官連携による日本の医療機器開発の動向と将来展望」

講師 国立循環器病研究センター 研究開発基盤センター長 妙中 義之 氏

○第二部 パネルディスカッション (15:50~17:55)

テーマ 「地域における医療機器開発と事業化の課題 ~ひと・物・カネの観

点から~」

【パネリスト】

- ・光産業創成大学院大学 光医療・健康分野 教授 江田 英雄
- ・静岡大学 イノベーション社会連携推進機構  
コーディネーター・特任教授 鈴木 正人
- ・豊橋技術科学大学 研究推進アドミニストレーションセンター  
科学技術コーディネーター 田中 恵
- ・浜松商工会議所 浜松医工連携研究会 代表幹事 山内 致雄
- ・(公財)静岡県産業振興財団  
ファルマバレーセンター 所長 植田 勝智 氏
- ・(公財)浜松地域イノベーション推進機構  
地域連携コーディネーター 荻生 久夫
- ・国立循環器病研究センター  
研究開発基盤センター長 妙中 義之 氏

【モデレーター】

浜松医科大学 産学官共同研究センター長・教授/

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点 研究統括 山本 清二

○第三部 情報交換会 (18:15~20:00)  
会場：ホテルクラウンパレス浜松 14F 花の間  
【参加会費 4,000 円／1 名】

【主催】 浜松医科大学  
【共催】 静岡大学、豊橋技術科学大学、光産業創成大学院大学、  
静岡県、浜松市、浜松医工連携研究会 (浜松商工会議所)  
公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構  
厚生労働省国産医療機器創出促進基盤整備等事業  
浜松・東三河ライフフォトニクスイノベーション  
JST地域産学官共同研究拠点整備事業  
「はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業」

【申込問い合わせ先】

国立大学法人浜松医科大学 知財活用推進本部  
FAX:053-435-2179  
E-mail:chizai[at]hama-med.ac.jp

---

## 6. 総務省「戦略的情報通信研究開発推進事業 (SCOPE) 公募説明会」を開催します

説明会では、総務省東海総合通信局より、情報通信技術分野の競争的資金である「戦略的情報通信研究開発推進事業 (SCOPE)」の事業内容について説明いただきます。

ぜひこの機会にご相談ください。  
多数のご参加をお待ちしております。

【日時】 2015年2月27日 (金) 14:00~16:00

【場所】 静岡大学情報学部2号館 3階 中会議室  
<http://www.inf.shizuoka.ac.jp/about/map.html>

【プログラム】

14:00~ 平成27年度SCOPE概要説明  
14:30~ 研究開発テストベッドネットワーク (JGN-X) の説明  
14:40~ 質疑応答  
14:50~ 個別相談

【主催】 総務省東海総合通信局  
静岡大学産学連携支援課・イノベーション社会連携推進機構

【申込み方法】

①所属 (組織名等)、②氏名、③連絡先 (メールアドレス又は電話番号)、  
④個別相談有無を明記し、以下のアドレスにメールで申込みをお願いします。  
e-mail: tokai-renkei-kenkyu[at]soumu.go.jp

【問合せ先】

東海総合通信局 情報通信連携推進課  
(担当: 野村、太田、伊藤)  
TEL: 052-971-9316  
E-mail: tokai-renkei-kenkyu[at]soumu.go.jp

## 《 みんなのコラム -80- 》

記：大学院工学研究科 電子物質科学専攻 教授 石田明広

私は、学生時代から半導体超格子や量子井戸の研究をしており、これまでIV-VI族半導体超格子の作製とエネルギーバンド構造の解明、GaN系薄膜と超格子の作製、IV-VI族半導体熱電物性などについて研究してきました。当初はIV-VI族半導体超格子研究から得られた知見を基に、波長3~8 $\mu\text{m}$ 領域で動作する赤外線レーザーの開発を行ない、当時としては、ダブルヘテロレーザーや量子井戸レーザーにおいて良い性能のものが作製できていました。最近では、量子井戸サブバンド間遷移を用いた全く新しいタイプのレーザー（量子カスケードレーザー）が、この波長域や波長100 $\mu\text{m}$ 辺りまでのレーザー研究の主流になっています。私が研究を行っているIV-VI族半導体では、他の材料では難しい25~50 $\mu\text{m}$ の未開拓波長域のレーザーが作製できる可能性があり、現在ではこの波長域の量子井戸カスケードレーザーや微量気体の高速検出・分析に利用できる波長3~10 $\mu\text{m}$ 領域のチューナブル光励起面発光レーザーの開発に向けた研究を行っています。また、IV-VI族半導体は熱伝導率が低く、比較的高いキャリア移動度とゼーベック係数を示すため熱を直接電力に変換する熱電変換効率がよく、宇宙での電源として宇宙開発に使われてきました。発電効率が20%を超えるような高効率熱電素子が開発できれば、工場や自動車等の廃熱を再生エネルギーとして回収することに、広く普及するものと考えられています。1990年代にMITの研究者が量子井戸構造の熱電性能に与える効果について論文を発表していますが、それに関連して2004年に自動車会社の方から共同研究のお話を頂き、それが私の熱電物性・材料に関する研究の契機となりました。当時、大学の講義においても半導体物性を教えており、熱電物性についても多少講義する機会がありましたが、教科書や様々な文献を読んでも、この部分については学生に気持ちよく教えられないうところがありました。熱電現象は熱力学や固体物理学により説明されていますが、研究を続けていくうちに、その理論が学会等一般には正しく認識されていない部分も多くあることが分かってきました。また、固体物理学とその電気伝導論を詳細に展開することにより、この分野が美しい体系で表現できることも分かってきました。

大学と企業との共同研究は、製品に近い部分での研究が求められることもありますが、学問の進歩や学生の教育に役立つところも多くあります。今後、産学の連携がもっと進んでいくことを期待しております。

## 《 編集後記 》

静岡大学では、イノベーション社会連携推進機構にて静岡大学発ベンチャーの起業支援を行っております。今後も教員等の研究シーズに基づく大学発ベンチャー企業の育成支援を強化する方針であり、シーズの段階からのビジネスプランのブラッシュアップや、資金計画・マーケティング支援等事業化に向けた具体的支援を積極的に行っていく計画でおります。また、浜松キャンパスに所属する教員の研究シーズを活用した事業化や、教員の研究シーズを利用した地域企業や学生等による事業化準備を対象とした、インキュベーションルームも用意しています。このインキュベーションルームの使用料は原則無料となっております。（光熱費等ご負担いただくものもございます。）

そこで、教職員の方々に研究シーズに基づく起業の意識があるかどうかを確認するために、先月アンケート調査を行いました。アンケートの結果、起業には関心があるが、起業全般にわたり情報が不足

